

松の音 Vol. 145

しょうらい
松林を渡る風の音

「閏（うるう）年」

新潟学習センター所長 大原 謙一

明けましておめでとうございます。

今年2024年は4年に一度の閏年です。皆さんご存じのように、閏年は1年が366日になります。

なぜ4年ごとに1年が1日増えるのでしょうか。

それは、1年の長さが365日より少し長いからです。1日の長さは、地球が自転して1周回る時間（自転周期）に基づいて、1日=24時間=86,400秒と決められています。いっぽう、1年の長さは、地球が太陽の周りを回る公転周期（1太陽年）に基づいています。

1太陽年=365.24219日なので、1年を365日とすると4年で約1日ずれてしまいます。4年に1日増やすと、1年あたり(1/4)日増やすのですから、 $[365+(1/4)]$ 日=365.25日になり、1太陽年より0.00781日分増やしすぎになります。これを補正するため、きりのいいところとして、以下のようにします。

1. 西暦年が4の倍数の年は閏年。
2. ただし、西暦年が100の倍数の年は平年。
3. ただし、西暦年が400の倍数の年は閏年。

1年あたりに換算すると、 $1年 = [365 + (1/4) - (1/100) + (1/400)]$ 日=365.2425日となります。1太陽年との差は、まだ0.000031日 \div (1/3200)日、つまり、約3200年に1日弱ありますが、この補正は今のところ考えられていません。閏年には2月28日の翌日に2月29日が入ります。この2月29日のことを、あまり聞き慣れないかもしれませんが、閏日と呼びます。

旧暦（太陰太陽暦）では、閏月というものがあります。旧暦の1ヶ月は、月の満ち欠けを元に定められていて、平均して約29.5日なので、29日の小の月と30日の大の月がほぼ交互にやってきます。

そうすると、1年=12ヶ月=354日となり、地球の公転周期（季節の周期）より約11日も短くなります。これを補正するために、約3年に一度、1ヶ月余分に入れて1年=13ヶ月とします。余分に入れる月を閏月と言います。閏月は12月の次に13月を入れるというものではありません。どこに入れるのかは、ある規則に従っていて（説明が長くなるので省略します）、たとえば、5月の後に入れる場合は、閏5月と呼ばれます。ちなみに、令和5年(2023年)にも閏月があって、2月の後に閏2月がありました。

閏月とは逆に小さな補正として、閏秒のいうものもあります。これは、地球の自転周期には不規則に変動があり、1日=86,400秒と少しずれていることに起因しています。このずれを0.9秒以内に収めるため、1972年から導入され、世界標準時の1月1日と7月1日になる直前（日本時間では午前9時の直前）に1秒増やしたり減らしたりするのが閏秒です。これまでに27回閏秒があり、いずれも1秒増やすものでした。日常生活には関係なさそうですが、コンピュータの時刻合わせなどでは非常に重要で、きちんと対応しないと大きな社会問題を引き起こす可能性があります。面倒なので廃止しようという議論もあります。

いずれにせよ、今年も閏年。1日得をするのか損をするのか分かりませんが、今年もよい年であることを願って、「ぼちぼちいきましよう」。

2023 年度第 1 学期 学位記授与式／学習奨励賞授与式

9月24日(日)に新潟学習センターにおいて2023年度第1学期学位記授与式及び学習センター学習奨励賞表彰状授与式を挙りました。

2023年度第1学期卒業生

新潟学習センター所属の卒業生は以下の皆様です。
(敬称略、順不同)

[自然と環境]

市村 諭 臼木 義明 杉田 重雄
中野 圭一 堀 良平

[情報]

佐京 光男 佐藤 聖

[心理と教育]

五十嵐 紀之 今井 俊哉 小田 真
川島 晶子 小林 充子 坂上 るみ子

[社会と産業]

稲葉 哲明 藤本 敏雄

[人間と文化]

江口 ひかり 小林 悦子 藤田 和子
山田 英喜 渡部 優

[生活と福祉]

本間 玲子 山田 信子

ご卒業おめでとうございます



ほか5名 計27名

学習奨励賞受賞者



受賞者を御紹介いたします。(敬称略、順不同)

【6コース相当を卒業】 杉田 重雄
【4コース相当を卒業】 臼木 義明
【4コースを卒業】 渡部 優
【3コース相当を卒業】 佐京 光男
【3コースを卒業】 五十嵐 紀之 小林 充子
藤本 敏雄 本間 玲子

受賞された皆さまの志と努力に敬意を表しますとともに心からお喜び申し上げます

「学習奨励賞」は、新潟学習センターに所属する学生・大学院生の皆様の学習への志と努力を称えることを目的として設けられたものです。

次の対象者に該当する方のうち、受賞に同意された方に所長から表彰状の授与と副賞が贈られます。

～ 対象者 ～

- ①全コース卒業又は全プログラムを修了した方
- ②5コース卒業又は6プログラム(修士)、5プログラム(博士)を修了した方
- ③4コース卒業又は5プログラム(修士)、4プログラム(博士)を修了した方
- ④3コース卒業又は4プログラム(修士)、3プログラム(博士)を修了した方
- ⑤2プログラム(博士)を修了した方
- ⑥旧専攻による履修者で②から④に相当すると所長が認めた方

卒業生からのことば

卒業生代表謝辞

卒業生代表 杉田 重雄

卒業に際し、一言御礼の言葉を述べさせていただきます。
過去に類の無い炎熱の日々が過ぎ、ここ学び舎の丘、旭町にも秋の気配を感じる今日この頃となりました。

本日は、私たち卒業生のため、このような式典を挙げて頂き深く感謝申し上げます。

併せて、岩永学長、新潟学習センター大原所長、庄司同窓会長よりご祝辞を賜り誠にありがとうございます。

卒業生におかれましては、様々な思いを胸に本日を迎えられることと思いますが、このような機会を頂きましたので、潜越ながら私事について少しお話をさせていただきます。

私は、1967年(昭和42年)4月、行政の農業土木技術職として就職し、職場で学卒の優れた先輩や同僚に接し、大学で学びたいと思うようになりました。そんな折に、先輩から通信教育を勧められ直ちに入学致しました。スクーリングでキャンパス生活のすばらしさを味わいながらも、5年で挫折し後悔の念を引きずりながら過ごしてきました。

50歳を前に教養不足を肌で感じる様になった頃、幸運にも新聞紙上で大学教育をテレビで受講できる放送大学に出会いました。

1998年(平成10年)10月、学べる喜びと挫折するかも知れない不安を抱きながら、選科履修生として入学致しました。大学授業を自宅のテレビ画面で学べる先進的な学びの場は、自身にとって夢のようで、初めて視聴した「日本の自然」のカラー映像の美しさ、中でも、川の章で当時地元新潟大学教授大熊孝先生から学んだ信濃川、その上流千曲川を中心とした講義内容は今でも鮮明に記憶に残っております。

また、一時期妻と共に本学で楽しく学び、NHKホールで行われた妻の卒業式に同行した折、全国から集まった学びを志す大勢の熱気、観覧席から傍聴した壮大な式典光景、学び続けてこられた多くの諸先輩に接し、自身の学ぶ意欲を駆り立てられました。

進化する学びの場と感動の出会い、ご指導頂いた方々、共に学んだ学友、家族の理解等々、支えて頂いたことに対し、今は心から有難く感謝の気持ちで一杯です。

なお、これからも本学で育んだ、学びの心をいつまでも忘れずに持ち続けたいと考えております。

最後に、学位授与式を挙げて頂きました大原所長、齋藤事務長、関係された皆様に御礼を申し上げ謝辞といたします。

ありがとうございました。



◆名誉学生のご紹介◆

名誉学生とは、教養学部のすべてのコース(又は専攻)を卒業した学生に対して、長年にわたり高い学習意欲を持ち続け、快挙を達成したことを顕彰するために創設された制度です。

新潟学習センターでは新たに **杉田 重雄氏** が名誉学生となりました。

このたびは、たいへんおめでとございました。

2023年度第2学期入学者の集い

2023年度第2学期入学者の集い報告

9月24日(日)午後2時から、新潟学習センター第1講義室において「入学者の集い」を開催いたしました。

当日は11名の新入生が参加されました。

岩永学長のビデオメッセージに続き、大原所長の挨拶、客員教員の先生方のコメント紹介、学生団体「松籟会」やサークル活動の紹介、齋藤事務長によるオリエンテーションが行われました。



松籟会からのお知らせ — 学生研修旅行の報告 —

柏崎再発見の旅

太田 牧子

10月20日研修旅行の朝、私はかなりそわそわしていました。と言うのも、私が放送大学へ入学したのは、平成18年だったのですが、何と今回が初めての研修旅行への参加だったからです。

最初に訪れたのは、「ドナルド・キーン・センター柏崎」でした。建てられたことは、知っていましたが、キーン氏が日本文学の関係者だということしか知らずにいました。

しかし、キーン氏が日本文学を研究し、東日本大震災が起きたあと、「いまこそ、日本人になりたい」と決意されたこと、そして多くの日本文学の素晴らしさを、世界へ発信した功績の偉大さに圧倒されました。

キーン氏の日本文学への傾倒のきっかけは、「源氏物語」の翻訳本が、アメリカの古本屋で安く売っていたからだったとは、奇跡さえ感じました。館内見学で、アメリカ当時を再現されたという書齋に入った途端、調度品や書物などで、一気にその時代へと連れて行かれたような空気感でした。今回は、キーン氏を詳しく調べ、「徒然草」を読んでから、訪れたいと強く思いました。

昼食後は、「柏崎刈羽原子力発電所」の見学でした。敷地面積の広さ、防潮堤の高さ、そして出力の規模と、説明を聞くうちに、なぜか怖さが増してきました。折しも、暗雲が立ち込め、雨が降り出しました。地元の人々の不安は勿論のこと、そこで働いている社員の方々の苦労までも、心配になってきました。現在既に有るのですから、安全第一を願わずにはられません。

この2箇所とも、私が柏崎に住んでいた頃には、無かったものです。全く違うジャンルでしたが、どちらも印象深かったです。私の知らない柏崎へ連れて行っていただき、ありがとうございました。

学生研修旅行に参加して

比金 義朗

新型コロナウイルスの発生から3年余りが経ち、5類に引き下げられたことによって漸く自粛していた行動が元に戻ってきました。

今春入学したばかりの私にとっては学生間の交流とは無縁の半年間で、松籟会の企画にちゃっかり乗せて頂きました。研修地「柏崎」は最初に就職した地であると共に自宅から遠くないことから土地勘はありますが、改めて研修目的で訪れると違った感覚でした。

最初に訪れたドナルド・キーン・センター柏崎は文学系の方々には日本文学を忠実な表現で世界に広められた功労者として知られている先生ですが、技術系の私には全く興味ない方でした。今回ゆっくりと先生の年譜まで見学すると功績の大きさを実感しました。

次の研修先、柏崎刈羽原子力発電所の見学は今の日本が抱えているエネルギー問題そのものです。福島第一原発の事故から12年、いまだに先の見えない廃炉計画、同じ東京電力が再稼働に必死です。規制庁や県民から運転資格がないと烙印を押されています。説明員の方々はオリエンテーションや発電所内見学コースで二重・三重の安全対策を強調されていました。私達には究極の選択をせまられています。地球温暖化による自然災害の増大を我慢するのか、少しでも効果が期待できる安全な原発の再稼働を容認するのか。

受け手が多い学習形態の中で参加型の研修はありがたい企画です。感謝申し上げます。



松籟会からのお知らせ

★2023年度学園祭開催報告

2023年11月11日(土)～12日(日)、学園祭を開催しました。

今回は、6階が面接授業で使えないので、5階第1講義室でのコンパクトな開催となりました。

3年間開催しなかったため、開催を知らない学生もいて当日の入場者も少なく、バザーの販売品も少ない中、「私の作品展」には多くの方に出品していただきありがとうございました。

歌声喫茶も8人ほど参加していただき、つたないピアノ伴奏でしたが楽しく歌っていただきました。

雨模様で肌寒い天候と、公開講演会とも日程が重なって、少し寂しい学園祭となってしまいましたが、来年はもっと企画を練り上げて、多くの方が参加できる学園祭にしたいと思っています。



★松籟会総会

3月10日(日) 14:00～ 6階多目的室で開催します。

一年の反省と次年度への展望を話し合い、確認と目標を共有しあい、学生同士の連携を深めながら具体化に向けて取り組んでいきます。

多くの方からのご意見やご提言を期待しています。

松籟会ホームページ URL → <https://sites.google.com/view/n-shouraikai/>



1月・2月・3月の勉強会について

客員教員の先生方による各種勉強会が下記の日程で行われます。学生なら誰でも参加可能です。
※実施日を確認の上、実施場所へ直接お越し下さい。実施予定が変更・中止になる場合もあります。

「 所長セミナー：宇宙物理学雑話 」

所長 大原 謙一

1月11日(木)
2月 8日(木)
3月 7日(木)

宇宙や物理に関する話題を取り上げます。難しいと思われることも、感覚的にとらえると意外に分かりやすいことも、逆に、当たり前と思っていることも、よく考えるとそれほど簡単なことではないこともあります。そういう事柄について、一緒に議論していきましょう。

14時～16時 第1講義室

「 森 鷗外を読む 」

客員教員 堀 竜一

1月 9日(火)、30日(火)
2月13日(火)、20日(火)
3月12日(火)、26日(火)

日本近代文学の文学作品を読みます。対象を、今年没後100周年に当たる森鷗外の文学作品に絞り、「舞姫」といった初期小説から、「阿部一族」などの歴史小説まで読み進めながら、森鷗外の文学作品を堪能します。あわせて、森鷗外の文学を再評価してみたいと思います。

テキスト

10時～12時 第1講義室

1月9日『雁』 (新潮文庫:506円税込) ISBN 978-4-10-102001-3
1月30日～3月12日『青年』 (新潮文庫:605円税込) ISBN 978-4-10-102002-0
3月26日(未定)

「 社会心理学と臨床心理学のインターフェイス 」

客員教員 本間 恵美子

1月31日(水)
2月14日(水)、28日(水)
3月13日(水)

社会心理学の中でも人間関係に関連する部分をテキストで読み、ディスカッションしながら考えていきます。

テキスト

『子どもの発達格差』 森口佑介 著

(PHP新書:1,034円税込) ISBN 978-4-569-84978-2

15時～17時 第2講義室

「 作用素論を目指して 」

客員教員 羽鳥 理

1月 9日(火)、30日(火)
2月13日(火)、27日(火)
3月12日(火)、26日(火)

本勉強会では作用素論を学ぶことを目指して、線形代数の初歩的な内容から勉強したいと思います。いわゆる行列は、線形空間の間の線形作用素を表現しています。したがって線形作用素の諸性質は行列の言葉で記述できます。テキストの使用を考えていますが、具体的には勉強会の中で指定させていただきます。

13時～15時 第1講義室

「 現代財政を学ぶ 」

客員教員 根岸 睦人

1月10日(水)
2月 7日(水)、21日(水)
3月 6日(水)、27日(水)

政府は公共サービスを提供し、その財源を租税などで調達します。この活動が「財政」であり、この勉強会でも学びの対象です。「財政」は私たちの経済・社会にどのような影響を及ぼしているのか、また、現在どのような課題に直面しているのか、新聞記事などを材料にみんなで考えていきます。

10時～12時 第1講義室

1月・2月・3月の勉強会について

「環境と水」

客員教員 湯川 靖彦

1月31日(水)
2月14日(水)
3月 6日(水)

水の構造と性質、水と環境とのかかわりについて、
毎回話題を提供して、一緒に考えます。
各回に資料のプリントを配布します。

14時～16時 第1講義室

「映画で英語を学ぶ『十二人の怒れる男』」

客員教員 ハドリー 浩美

※勉強会はZoomを使用したオンラインで行います。原則として、ご自宅にインターネットに繋がるパソコンをお持ちの方のみの受講となります。

1月26日(金)
2月 9日(金)、16日(金)
3月 8日(金)、22日(金)

『十二人の怒れる男』は1957年のアメリカの法廷映画で、
アカデミー賞にノミネートされた作品です。殺人容疑をかけ
られた少年の運命を決める12人の陪審員を描いており、社会
心理学的な視点からも興味深い内容となっています。勉強会
では配付資料(スクリプト)を丁寧に読み進めます。

10時～12時 Web会議システム(Zoom)で開催

「「健やか」に暮らすヒントと看護 — 40代からの人体取扱説明書を読み解く—」

客員教員 関島 香代子

1月26日(金)
2月 9日(金)
3月 1日(金)、15日(金)

人生100年時代、日本は、健康寿命と実際の寿命との差が大きい
と言われ、健康で楽しく生きることが求められています。身体は年
を経て変わりつつあり、健やかであるための心がけやコツ、ケアが
あります。身近にある出来事や新聞や雑誌の記事などを材料にして、
「健やか」に向けた看護を学生のみなさんと考えていきます。

10時～11時30分 実験実習室

「パソコンをやってみよう」

客員教員 湯川 靖彦

1月12日(金)
2月 9日(金)
3月 1日(金)、15日(金)

初心者向け内容ですが、WORDとEXCELのテキストを用い
て、簡単な文章作成と表計算ができるよう学習します。

なお、課題を課す場合もありますので、自宅等にパソコンがある方
を参加対象とさせていただきます。

テキスト 『よくわかる Microsoft Excel 2016 演習問題集』
(FOM出版、1,100円税込) ISBN 978-4-86510-339-7
『よくわかる Microsoft Word 2016 演習問題集』
(FOM出版、1,100円税込) ISBN 978-4-86510-340-3

14時～16時 実験実習室

学習相談について(予約制)

客員教員は、学習の問題について様々な相談に応じます。客員教員への学習相談を希望する方は、事前に事務室へお申込みください。教員の都合がよければ、当日でも受け付け可能です。また、勉強会の中止・変更などがあった場合は、新潟学習センターウェブサイトやセンター内の掲示にてお知らせしますのでご確認ください。

教員	主な専門分野	相談曜日	相談時間
大原所長	宇宙物理学	火～土	10時～17時
堀先生	日本近代文学	火	10時～12時
本間先生	社会心理学・臨床心理学	水	15時～17時
羽鳥先生	関数解析学	火	15時～17時
根岸先生	財政学	水	10時～12時
湯川先生	錯体化学/(パソコン関係)	水/(金)	14時～16時
関島先生	看護学	金	10時～11時
ハドリー先生	英語教育学	金	10時～12時

公開講演会の報告と御礼

こころの健康を支えるもの ～メンタルヘルスの4つの柱～

新潟同窓会副会長 麻場 キミ子

新潟学習センター主催、同窓会共催による公開講演会に今回、放送大学教授石丸昌彦先生をお迎えして、2023年10月8日（日）新潟学習センター第1講義室で開催されました。参加者67名、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられた中ですが、聴講生はほとんどマスク着用で熱心に聞き入りました。

（以下、講演要旨）

日本における精神疾患の現状から心の健康とは何だろうか。結核減少に比べてメンタルな傾向の疾患が増加している。DALYと言う指標によれば、精神疾患19.4%、ガン疾患18.5%、循環器疾患15.2%と続く（DALYとは生命と健康ロスの年数）。また国際的に精神科病床数で比較すると日本は1960年以降病床数が増加傾向にあり、イギリス、オーストラリア、アメリカはその数年後から各段に減少している。これは新しい向精神薬を速やかに導入した事による結果と推測している。入院の必要性がなくなり通院治療することで、地域で生活できる状態にまで回復できた。



精神疾患の内訳について

外来通院では気分障害、神経症等の適応障害が多く、入院では統合失調症が最も多い。認知症は急増中10倍ほどにもなる。全国では30万人とも。また医学的には入院の必要がない社会的入院が多く社会情勢の変化が退院後の地域受け入れを難しくしている。適応障害とは、はっきりしたストレスが原因で3ヶ月以内に症状が出現、社会生活や日々の行動に重大な支障をきたすが精神疾患には該当しない。

しかし、都市部において精神科外来での治療としては最も多い。精神疾患の原因は先天的（遺伝）要因とストレスなどの後天的要因がある。前者はハンチントン病、後者はストレス、PTSD、適応障害である。統合失調症やその他の精神疾患は遺伝と環境の相互作用により発症する。適応障害は時代の病である。

自殺の動向については、男性（15番目）より女性（4番目）に多い。自殺予防の原則は4つの支えTEL（伝える）、ASK（たずねる）、Listen（傾聴）、Keep Safe（孤独にしない）が必要である。

心の健康を支えるもの

- ・WHOの健康の定義 身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態にあることと共に病気や病弱を免れていることではない。
- ・spiritual development は日本語では難しいが、霊的なというか。宗教上の開発展開である。spiritual pain / spiritual care は緩和ケア等をさしていると考えられるか。
- ・健康へのヒントは仲間と楽しむ、たましいを養う、自然とのふれあい等、日本人の死生観については宮沢賢治の短編小説「よだかの星」を紹介、賢治 自らの出自に対する罪悪感、自己犠牲についての物語として語られる。さらに death café（デスカフェ）と言う活動の紹介、光明寺という寺では死生観について語り合う活動も広がりつつある。静かな雰囲気と話しやすい環境で生と死について語り合う。
- ・人を見たてる4つの軸は身体性（からだ）食べる、寝る、歩く。精神性（あたま、こころ）流動性知能と結晶性知能。社会性（なかま）コミュニティの再構築。霊性（たましい）死生、統合、老年の超越。

以上

講演直後の会場ではたくさんの質問がありました。ここには心にとめた記憶を記しました。

日々の生活において考えさせられる事例を交えてわかりやすく講演をしていただき、理解を深めることが出来ました。できることなら spiritual な部分をもう少しお聞きする時間が欲しかった所です。厚労省のホームページで目にした心の健康にはまず休養を、と大きく掲げているのも改めて理解することができました。

石丸先生、新潟までお越しいただきほんとうにありがとうございました。

公開講演会の報告と御礼

「徳川家康と上杉謙信・景勝」

9月3日(日)に上越市直江津学びの交流館において、「徳川家康と上杉謙信・景勝」をテーマにした講演会(放送大学新潟学習センター主催、上越市教育委員会の共催)を開催しました。

講師は、新潟大学名誉教授の矢田俊文先生で、36名の市民が参加しました。

テーマが今年の大河ドラマの主人公だったことや同時期に大河ドラマ巡回展や県内の美術館・博物館での徳川氏関係の特別展示が開催されていた状況からか、講演会申込開始日には定員(35名)に達し、多くの一般市民、放送大学学生の受講申込みをお断りせざるを得ないことになりました。「受講定員が少なすぎる」とのお叱りの声をいただくなど、市民の皆様、放送大学学生の方々はじめ上越市教育委員会の関係者にご迷惑をおかけいたしました。紙面を借りておわび申し上げます。

日本中世史がご専門の矢田先生の講演は、古文書(徳川実記、当時の公文書、書状など)の分析から、家康と謙信・景勝の力関係や駆け引きについて解説するとともに、家康の花押(書状の署名)の変遷による家康の時々の権勢関係について解説がありました。

また、中世の上越地域を治める上杉家、徳川家の権力者の実情について古文書から解説を行いました。

講演会に参加した市民からは、

- ・古文書から読み解く上越地域の歴史について詳しく知ることができた。
- ・徳川家康と高田城、四天王のうち2人が関係していたことはびっくりした。

などの感想が寄せられ、地域を再認識する貴重な機会となりました。

矢田先生ありがとうございました。



「ご当地妖怪は地元の文化」



11月12日(日)新潟市女池の県立生涯学習推進センターにおいて、令和5年度放送大学新潟学習センターと新潟県立生涯学習推進センターの連携公開講座として「ご当地妖怪は地元の文化」と題し、新潟妖怪研究所長、漫画家、民俗学研究者の高橋 郁丸(たかはし ふみまる)先生の講演会を開催しました。

当日は、あいにくの雨の中、47名の参加があり、7歳の児童から80歳代の市民まで幅広い層の方々が熱心に聴講されていました。講演終了後の質疑応答においても活発な発言があり、地域の歴史、文化を探求する手がかりとしての“妖怪”への関心の高さがうかがわれました。

高橋先生ありがとうございました。

(以下 講演要旨:レジュメ(配付資料)抜粋)

1. 噂の妖怪(瓦版発)

近年、アマビエという予言獣が話題になった。越後にはアマビコ、さらには福島潟の予言獣。彼らの伝承は地元に残ってはいない。

2. 妖怪研究の父・井上円了

東洋大学の創始者であり、長岡市(旧越路町)の出身の井上は妖怪研究の第一人者でもあった。

3. 越後の不思議について

原油が産出した新潟(越後)において燃える土・燃える水ほか 七不思議の数々や江戸時代の北越奇談(著者:橘 崑崙)や北越雪譜(著者:鈴木牧之)に登場する妖怪の紹介など

4. 動物の妖怪について

たぬきやきつねの妖怪→佐渡市:ニツ岩団三郎・新潟市:ゴヘイギツネ

猫の妖怪いろいろ→南魚沼市:雲洞庵の火車、南魚沼市:浦佐裸押合い、上越市 猫又吉十郎など

5. 災害と妖怪

慈光寺の大蛇と白山の蛇松、大里峠の大蛇(大したもん蛇まつり)村を守った座頭を祀る大蔵神社、河童の膏薬

6. 地域の誇り

河井継之助は北越の三豪傑は「酒呑童子、上杉謙信、良寛」と言っていたという。

7. 妖怪を利用する

江戸時代、天然痘予防の予防として牛痘苗が日本各地に普及したが、新発田出身の蘭方医、桑田立斎は「牛痘児」の絵を考案、疱瘡を鬼の姿で描いた。嘉永3年に数千枚頒布、たくさんのお子もたちの命が救われた。

(まとめ)

妖怪も地域の文化も語られなくなると消滅、絶滅してしまう。そうならないように多くの方に大いに語っていただきたい。

サークル伝言板

にいがたピアサポート

代表 中村 優美

新年、おめでとうございます。皆さまにとって実り豊かな一年となることをお祈りしております。

私たち《にいがたピアサポート》は、放送大学の学生同士で助けあい、学びあうことを目的とした学生生活支援サークルです。

主に毎月第3土曜、《学習交流会》をセンター現地×Zoomのハイブリッドで開催しています。（1月は変更あり）設立からコロナ禍を経て、ピアサポートは活動方法を変えながらも継続して「学生の居場所」を作ってきました。毎月参加、単発で1回だけ、途中から等々、申し込み不要で自由にご参加いただけます。

単位認定試験前の交流会では具体的な工夫や、試験後は来学期の科目選択に向けた情報交換も役立つことでしょう。

新入生も、学びの意欲に満ちた在学生も、垣根のない意見交換・情報共有をしませんか。

また、全国の学習センターで『学生同士のピアサポート』を行っている団体との連携も図る予定です。

広く全国の放送大生と繋がってみたい方、新潟SCを盛り上げたいと思う方、ぜひぜひ、お力をお貸してください。楽しい、意義があると思える時間は、自分達で作っていきましょう！

「放送大学でこんなことしてみたい！」などアイデア募集中です。

ホームページでは、オンラインの交流も可能です。直接のアドレス入力や、スマートフォンや携帯ではQRコードからもアクセスできます。



にいがたピアサポート HP

<https://niigata-peersupport.jimdofree.com>

質問・相談、お問い合わせなどは広報・中村まで。メール、SMS、HPにてよろしく申し上げます。

《学習交流会》1月13日（土）、2月17日（土）、3月16日（土） Zoomミーティングに参加するときはこちら↓

《時間・場所》14～16時 6階多目的室

《ZOOM》ミーティングID：826 2052 0032 パスコード：841090

《問い合わせ》中村 優美 woquinoncoin@yahoo.co.jp



放送大学心理臨床研修会・新潟

代表 板倉 恵一

面白くなくちゃ 心理学じゃナイ！

皆さま、明けましておめでとうございます。新たな気持ちで単位認定試験に、また、学習に意欲を燃やされていることと存じます。放送大学では様々な分野の学びが、私たちを待っています。学びの深まりに従って興味関心が広がっていると思います。人との出会いも大切な一コマです。学生生活を「心理臨床研修会・新潟」のサークル活動で、更に充実したものにしてみませんか。

私たちが学んでいるのは、カラーージュを使った『創作カラーージュ療法』です。深層心理学の研究成果を活かしたもので、心の安定化や脳の活性化に役立ちます。投影法心理テストも学んでいます。コロナ禍でストレスや不安な思いを抱えていませんか？ そんなあなたにもご紹介したいサークルです。興味を持ったなら、ぜひ見においで下さい。体験参加も大歓迎。皆さまとお会いできる日を楽しみにしております。（文責：海津裕子）

◎ここで学習した時間数により、「日本創作療法学会」の認定セラピスト受験資格が取れます。

◆今後の予定；（偶数月の第2土曜日） 2024年2/10（土）
時間：10：00～15：00 [研修会] 15：00～17：00 [有資格者勉強会]
会場：新潟市万代市民会館（新潟市中央区東万代町9-1）新潟駅から徒歩5分
（部屋は当日、会館1階の掲示板で確認してください）

年会費：3,000円

参加費：（学生）出席毎500円 （一般の方）出席毎1,000円

持ち物：古雑誌2～3冊、はさみ、糊、お弁当

申込先：板倉

（FAX） 0256-94-3405

（E-mail） shinri-2@kg7.so-net.ne.jp

新潟学習センター事務室にも
「入会申込用紙」を置いてあります。

『活動風景』



視聴学習室・図書室からのお知らせ

学生用パソコンの利用停止について

以下の期間、視聴学習室・図書室の学生用パソコンは終日利用できません。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

【 単位認定試験期間中 】

1月16日(火) ~ 1月24日(水)

新学期準備に伴う閉室について

新学期準備のため、下記の期間は視聴学習室・図書室を閉室し、それに伴い本部図書の貸出を停止します。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

新学期は、4月2日(火)から開室いたします。

【 閉室・本部図書貸出停止期間 】

3月26日(火) ~ 3月31日(日)

※貸出中の図書は事務室まで返却願います。

事務室からのお知らせ

新学期の準備…「学生生活の栞」学部 P.55～、P.91～ /大学院 P.56～、P.90

次学期の科目登録及び継続入学の関係書類が対象者宛てに大学本部から1月中旬に発送されます。各要項をご確認のうえ、手続きをしてください。

① 科目登録手続き …… 次学期（2024年4月以降）も学籍が続く方

次学期に学びたい科目を選択し、システム WAKABA(教務情報→科目登録申請)、または郵送(科目登録申請票を送付)で科目登録を行ってください。

申請期間

Web : 2024年2月13日(火) 9:00 ~ 2024年2月29日(木) 24:00

郵送 : 2024年2月13日(火) ~ 2024年2月28日(水) 【私書箱必着】

② 継続入学手続き …… 今学期（2024年3月末）で在学期間が満了になる方、卒業される方 引き続き継続して入学をご希望される場合は、システム WAKABA(教務情報→継続入学申請)、または郵送(出願票(新規出願者同様)を送付)で出願してください。

出願〆切

第1回

Web: 2024年2月29日(木) 24:00

郵送: 2024年2月29日(木) 【私書箱必着】

第2回

Web: 2024年3月12日(火) 17:00

郵送: 2024年3月12日(火) 【私書箱必着】

③ 今学期（2024年3月）卒業見込みで卒業とならなかった場合

◇次学期以降に学籍がある方

次学期に履修を希望される方は上記①科目登録手続きと同様に、科目登録を行ってください。

◇在学期間が満了となる方

引き続き在籍を希望される方は上記②継続入学手続きと同様に、出願手続きを行ってください。

★全科履修生の卒業要件(授業形態に係る要件)が2024年度第1学期から変わります

詳しくは「カリキュラム改正について」<https://www.ouj.ac.jp/gakubu/about/saihen/>を参照ください。

臨時休業日について

1月4(木)、1月25日(木)、3月19日(火)は臨時休業日となります。

2023年度第2学期 単位認定試験の実施について

「学生生活の葉」学部P65~/大学院P.67~

Web受験方式（一部科目のみ郵送受験方式）で実施します。試験前にWeb単位認定試験体験版で操作ガイドをご覧になり操作方法を確認してください。

大学本部から発送された「単位認定試験通知（受験票）」で、受験資格を確認してください。（1月9日（火）になっても未着の場合、大学本部：学生サポートセンター043-276-5111に連絡してください。）

なお、受験票発送日後から試験終了までは、システムWAKABA（教務情報→単位認定試験時間割照会）でも受験資格が確認できます。

【単位認定試験期間・場所】

(1) Web受験方式の科目

試験期間中（**2024年1月16日（火）9時00分～1月24日（水）17時00分**）都合の良い日時に、自宅等※で受験します。 ※修学上の特別措置等により「学習センター受験申請書」を提出した場合を除く。

(2) 郵送受験方式の科目 ☒（「正多面体と素数（'21）」、「日本美術史の近代とその外部（'18）」、「量子化学（'19）」のみ）

試験期間中（**2024年1月16日（火）～1月24日（水）必着**）に、自宅等で受験します。



【受験方法】

(1) Web受験方式の科目

- 自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システム(<https://shiken.ouj.ac.jp>)にアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。
- 1科目50分の制限時間があります。（一時停止不可、1回のみ受験可能）
- 科目ごとに「択一式」「記述式」「（記述式と択一式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。（各科目の出題形式は、「授業科目案内」に掲載されています。）
- 制限時間以内に、「択一式」は選択肢をクリック、「記述式」は解答記入欄に文字入力することで解答し、最後に解答を送信して受験を終了するボタンをクリックすることで解答送信（提出）します。（または、制限時間経過時点での解答が自動送信（提出）されます。）

(2) 郵送受験方式の科目 ☒（「正多面体と素数（'21）」、「日本美術史の近代とその外部（'18）」、「量子化学（'19）」のみ）

- 1月上旬ころに大学本部から送付される、問題冊子で問題を閲覧し、解答用紙に記入することで解答を作成し、解答用紙を提出用封筒に封入して郵送で提出します。
- 試験時間の制限は行いません。
- 郵送受験科目の出題形式は以下のとおりです。（「授業科目案内」にも掲載されています。）
- 実施科目 「正多面体と素数（'21）」（記述式）、「日本美術史の近代とその外部（'18）」（記述式）、「量子化学（'19）」（併用式）

【重要】

- システム WAKABA（単位認定試験システム）にアクセスするには、ログイン ID（学生番号 10 桁※ハイフンなし）とパスワードの入力が必要です。
- パスワードを忘れてしまった場合など、ログインできない方は、学生サポートセンター（043-276-5111）または、新潟学習センター（025-228-2651）までご連絡ください。

※単位認定試験直前から試験期間中は、お問い合わせが集中する可能性がありますので、早めにご確認いただくことをおすすめいたします。

事務室からののお知らせ

「学生生活の葉」をご活用ください

- ・各種証明証の発行 … 手数料は？郵便で請求できる？どんな内容の証明書が発行できる？
「教養学部 P. 97～ / 大学院 P. 92～」を参照してください。
- ・こんな時どうする？ … Q & Aが掲載されています。
「教養学部 P. 141～ / 大学院 P. 132～」

「学生生活の葉」には、放送大学で学ぶにあたっての方法、留意事項などが記載されています。冊子のほか、放送大学 Web サイト（在学生(WAKABA)→修学サポート）からもご覧いただけます。制度等に変更があった場合、システム WAKABA 等でお知らせします。



システム WAKABA のお知らせを確認

- ① お知らせ
- ② 学内連絡
大学・各学習センターからの重要なお知らせが掲載されています。

駐車場の利用について

新潟学習センターには専用の駐車場が無いので、新潟大学医歯学総合病院のご厚意により、下記の曜日・時間帯に限り第2駐車場を割引料金で利用させていただいております。利用方法についてはお間違いのないようお願いいたします。

① 医歯学総合病院の第2駐車場

(1回につき 300 円)

利用時間 ・ [火～金] 12:30以降入場
・ [土・日] 9:00以降入場

※**時間厳守**。規定の時間以前に入場した場合は**無効**です。
※第2駐車場以外に駐車した場合も**無効**です。
※上記利用時間帯に限り一回につき(9時間まで)300円。

利用方法

1. 第2駐車場入口で、駐車券を受け取る。
2. センターに来所したら、事務室で駐車券に「放送大学」のゴム印を押してもらおう。これが証明となります。
3. お車に戻られる前に、病棟玄関の「病院案内」で駐車券にパンチしてもらおう。
4. 第2駐車場出口で駐車券を入れて精算する。

② 新潟大学旭町地区職員駐車場

面接授業・単位認定試験等**行事のある
土日のみ**利用できます。(無料)

下記時間以外は、ゲートが閉まって入場できません。出場の際はゲートに近づくとバーが自動で上がります。

【利用可能日】

入場可能時間 8:30～17:00
※印 8:15～17:45

1/ 6、7、20※、21※
2/17、24、25
3/ 3、9、10

1月・2月・3月の予定

1月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- 1(月)～3(水) 年始休業日
- 4(木) 臨時休業日
- 6(土) Web 単位認定試験体験会
- 7(日) 大学説明会～オープンキャンパス～
- 16(火)～24(水) 単位認定試験(1/24 17:00 まで)
- 25(木) 臨時休業日

2月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

- 13(火) 2024年度第1学期分 科目登録開始
 - ・システム WAKABA2/29(木)24:00 まで
 - ・郵送 2/28(水)私書箱必着
- 16(金) 予定 単位認定試験成績通知
- 17(土) 大学説明会～オープンキャンパス～
- 29(木) 2024年度第1学期 第1回学生募集締切
 - ・システム WAKABA 24:00 まで
 - ・郵送 私書箱必着

3月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 3(日) 大学説明会～オープンキャンパス～
- 10(日) 松籟会総会
- 12(火) 2024年度第1学期 第2回学生募集締切
 - ・システム WAKABA 17:00 まで
 - ・郵送 私書箱必着
- 19(火) 臨時休業日
- 26(火)～31(日) 視聴学習室・図書室閉室

※月曜・祝日、赤色はセンター休業日

学習センター、視聴学習室・図書室の利用時間

	学習センター利用時間	視聴学習室・図書室利用時間
火～日	9:30～17:50	9:30～17:30
単位認定試験期間中	8:30～19:00	9:00～17:30

単位認定試験期間を除き12:00～13:00までは、事務室の業務を停止しております。
その時間帯に初めて入所されても視聴学習室・図書室は利用できません。



新潟学習センターHP